



# Broadband Access Center for Cable の概要

Broadband Access Center for Cable (BACC) は、ブロードバンドサービスプロバイダーがサポートするネットワークデバイスの設定とプロビジョニングを自動化します。実質的にどのような規模のネットワークにも適合するように拡大、縮小することができる柔軟性があります。BACC は、サービスプロバイダーの急成長に対応できるように設計されています。この製品の対象となるユーザは、ハイブリッドファイバネットワークおよび同軸ケーブルネットワーク上に IP データ、音声、映像を配置する必要があるブロードバンドサービスプロバイダー (マルチプルサービスオペレータを含む)、インターネットサービスプロバイダー、および音声サービスプロバイダーです。BACC は冗長性やフェールオーバーの保護などの重要な機能も提供します。BACC の動作方法を制御できるプロビジョニングアプリケーションプログラミングインターフェイス (API) を利用することにより、新しい環境または既存の環境に BACC を統合することができます。プロビジョニング API により、BACC はデバイスとデバイス構成を登録して、BACC プロビジョニングシステム全体を設定することが可能になります。

## 機能と利点

BACC により、マルチプルサービスオペレータ (MSO) は急速に変化するケーブルデータ通信サービスの需要に対応できます。BACC を利用して、そのアーキテクチャに関する次の特徴と利点を実現することができます。

- スケーラビリティの向上
- 分散アーキテクチャ
- 冗長性
- 拡張性

## サポート対象の技術

最新バージョンの BACC は以下の技術をサポートします。

- DOCSIS 高速データ通信
- PacketCable 音声サービス
- ノンセキュア PacketCable 音声サービス
- Euro-PacketCable 音声サービス
- ノンセキュア CableHome プロビジョニング

### DOCSIS 高速データ通信

Data Over Cable Service Interface Specification は、ケーブルテレビ システム ネットワーク 上での高速データの配信に必要なケーブル モデムの機能性を定義します。この機能により、MSO はインターネット 常時接続を介してさまざまなサービスを提供することが可能になります。たとえば、ブロードバンド インターネット 接続、電話、リアルタイムの対話型ゲーム、ビデオ会議などのサービスを提供できます。



(注)

Broadband Access Center for Cable は DOCSIS 1.0、1.1 および 2.0 のデバイスをサポートします。

### PacketCable 音声サービス

PacketCable 音声技術は、双方向ケーブル ネットワーク 上での先進的なリアルタイムのマルチメディア サービスの配信を可能にします。PacketCable は、ケーブル モデムがサポートするインフラ上に構築され、IP 電話、マルチメディア会議、対話型ゲーム、全般的なマルチメディア アプリケーションなどさまざまなマルチメディア サービスを可能にします。

PacketCable 音声技術により、ブロードバンド ケーブル アクセス ネットワーク 上で基本電話サービスや拡張電話サービスなどの付加的なサービスを効率的かつ経済的な方法で提供することが可能になります。



(注)

最新バージョンの BACC では、PacketCable 仕様のバージョン 1.0 と 1.1 をサポートします。

### ノンセキュア PacketCable 音声サービス

ノンセキュア PacketCable 音声サービスは、ノンセキュア バリエントにおいてセキュリティが保持されないという点を除き、標準 PacketCable 音声サービスと同じです。

### Euro-PacketCable 音声サービス

Euro-PacketCable サービスは、北米の PacketCable 規格の欧州版に相当します。両者の唯一の大きな違いは、Euro-PacketCable では異なる MIB を使用する点です。詳細については、[P.5-7 の「Euro-PacketCable の MIB の設定」](#)を参照してください。

## ノンセキュア CableHome プロビジョニング

ノンセキュア CableHome 1.0 プロビジョニング (以下、ホーム ネットワーキング技術と呼ぶ) は、既存の DOCSIS 規格上に構築され、住宅用ブロードバンドサービスの家庭内接続向け「プラグアンドプレイ」環境をサポートします。このような形態のホーム ネットワーキング技術には、CableHome 機能をサポートする DOCSIS 家庭内アクセス デバイスが含まれます。このデバイスはポータルサービスと呼ばれ、家庭のエントリ ポイントとみなされます。

